

第172回 福岡日伊協会 映画鑑賞会のご案内

福岡日伊協会では、第172回映画鑑賞会を下記にて開催いたしますのでご案内いたします。

記

- 日 時：2016年6月13日（月）19:00～21:00
 - 会 場：あじびホール（福岡アジア美術館8F） TEL092-263-1100
（福岡市博多区下川端町3-1 リバレイセンタービル）
 - 入場料：無 料 先着120名（直接会場へお越しください）
 - 問合せ：福岡日伊協会 担当 井口
TEL 092-476-2153（西日本シティ銀行内）
- ※20時以降 美術館は閉館につき入館できませんのでご注意下さい。
※館内での飲食は厳禁ですのでご注意下さい。

<作品紹介>

『特攻大戦線』 (1971年 98分)

監 督	／	ヴァレンティーノ・オルシーニ	脚 本	／	レナート・ニコライ
出 演	／	ジュリアーノ・ジェンマ			ヴァレンティーノ・オルシーニ
		ティナ・オーモン	撮 影	／	ジュゼッペ・ピノーリ
		フランク・ウォルフ	音 楽	／	ベネデット・ギリア
		アントニオ・ピオヴァネッリ			

マカロニウエスタンで有名になったジュリアーノ・ジェンマの戦争活劇です。原題の「CORBARI」は1944年当時のムッソリーニが北イタリアのサロに作った共和国政権下でファシスト党と戦った実在のレジスタンス、シルヴィオ・コルバリの半生を生々しく描いています。第二次大戦末期の北イタリア、ムッソリーニのサロ共和国政権下、南イタリアからローマまでの解放は連合軍によるものとなり、フィレンツェから北の諸地域はドイツ軍と新ファシスト政権に対する武装抵抗闘争（レジスタンス）の市民蜂起により激化していたが、戦線は膠着状態にあった。レジスタンスに加わったごく普通の市民がドイツ軍やファシストに捕らえられ処刑場に駆り立てられる。そんな時、1人の男が現れる。拳銃一丁と数少ない手榴弾で市民と農民たちを武装化、恋人と共に闘う男コルバリ。

しかし…。お楽しみください。

（解説 湯越 勘一）